



2023年8月10日

各位

会社名 株式会社オプティマスグループ  
代表者名 代表取締役社長 山中信哉  
(コード：9268 東証スタンダード市場)  
問合せ先 総務・IRユニット長 足立 敢  
(TEL：03-6370-9268)

### 2024年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました「2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の連結業績予想」を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期 連結業績予想(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 63,000	百万円 4,050	百万円 3,950	百万円 2,420	172円96銭
今回発表予想(B)	68,000	4,500	4,150	2,600	185円82銭
増減額(B-A)	5,000	450	200	180	12円86銭
増減率(%)	7.9%	11.1%	5.0%	7.4%	7.4%
(ご参考)前期実績	54,953	2,997	2,702	2,312	170円84銭

#### 2. 連結業績予想修正の理由

当社グループの主な収益の源泉である最重要市場ニュージーランドの経済は、前期央の断続的な政策金利上昇による消費の冷え込みからの回復基調を維持しています。同国の自動車市場も、前期央の市中在庫調整局面からの揺り戻しに加えて、COVID-19後の移民受け入れ増加もあり、安定して高水準の需要を維持しています。

当社は、同国向けに展開するバリューチェーンと優良ディーラー顧客網を武器に、COVID-19とそれに続く市中在庫調整局面において、段階的に市場シェアを拡大してきており、今期においても継続的に成約台数を伸ばしております。前期より続く船腹不足に因り、輸出成約済み・未船積

み在庫も高位推移していますが、物流に様々な工夫を凝らして第1四半期は予想を上回る出足となりました。

かかる状況を踏まえ、2024年3月期通期の業績予想を見直した結果、売上高680億円（前回公表比7.9%増）、営業利益45億円（同11.1%増）、経常利益41億50百万円（同5.0%増）、親会社株主に属する当期純利益26億円（同7.4%増）の増収増益となる見込みでありますことから「2024年3月期の連結業績予想」を上方修正いたします。

尚、2024年3月期の配当予想につきましては、中間配当25円00銭の現予想を据え置きたく、期末配当30円00銭と合わせた合計年間配当55円00銭の配当予想も現時点では維持させていただきます。

（注）上記の市場予想、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断並びに予想したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上